

# 令和7年度 奨学金募集案内

(日本学生支援機構分を除く)  
書類提出期限を過ぎた奨学生情報も掲載しております。

No	奨学生の名称	学生課提出締切日	形態	金額(月額)	応募人員	備考1	備考2	備考3
1	公益財団法人シマノ財団	R7.4.4	給与	25,000円	2名	令和7年度4月末時点において本科4年生が対象	・学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難な者。 ・年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中旬頃を予定)	他奨学生との併給は差しつかえないが、合計額は10万円を超えない範囲とする。(10万円を多少超える場合は応相談)
2	ニコン奨学生	R7.3.21	給与	20,000円 (本科2、4年生) 30,000円 (ME専攻1年生)	各学年 2名	令和7年4月時点まで本科2、4年生、ME専攻1年生対象	【本科2、4年生の申請条件】 成績要件：令和6年度の成績が所属学科(E科の場合は所属コース)内の上位1分の1以内 家計基準：令和6年度(令和5年の収入)の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機関全体で15名まで採用	【ME専攻1年生の申請条件】 成績要件：なし 家計基準：令和6年度(令和5年の収入)の世帯総収入が年額30万円以下 ※高専機関全体で10名まで採用
3	一般財団法人鶴見奨学研究助成財団	R7.4.16	給与	20,000円 (本科4年生) 25,000円 (専攻科1年生)		・実践的・創造的技術者を目指す者。 ・R7.4月時点まで本科4年生及び専攻科1年生・向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であること。	希望者は、左記締切日までに学生課学生担当へ申し出ください。応募に際しては、以下の手続きが必要です。 ・事前アンケートへの回答 ・奨学生申込書、推薦書、成績証明書、在学証明書を希望者が提出 ※奨学生申込書は希望者が作成。	給付型奨学生との併用不可 ※応募者数の集中を避けるため、当財団が応募件数を調整する場合があり、必ず推薦できるとは限りません。
4	日本国土開発未来研究財団	R7.4.18	給与	25,000円		R7年4月入学生 R7.4.1現在で16歳以下	人物、学業ともに優秀で、経済的な理由により就学が困難であると認められる者	民間企業及び団体の給付型奨学生併用不可
5	JEES・ジョンソンコントロールズ高専生奨学生	R7.4.21 [学生課への申出期日 R7.4.14]	給与	50,000円	1名	・R7.4月時点まで、4、5年生、専攻科1、2年生に在籍する日本人学生または私費留学生 ・学業成績優秀で、経済的援助を必要とする者	給付期間は1年 R7.4.14までに学生担当にメールを送信してください。(書類データを送信します。)	同協会の他の奨学生を受給せず、他の団体から受ける奨学生等の受給合計額が年60万円(月額5万円)以下者の(返済が必要な貸与奨学生、修学支援新制度受給者等は除く) 再応募不可 ※推薦書は学生課から担任等に依頼します。
6	中西奨学会	R7.5.7	給与	30,000円	1名	R7年度2年生より4年間	希望者は、学生課学生担当まで申し出た上で、左記期日までに必要書類を提出してください。必要書類は配付します。 ※同一年の生計維持者の前年度の収入金額が税込500万円を超える方は出願不可。	※推薦書は新担任に作成依頼してください。
7	レントオール奨学財団	R7.4.16	給与	1~3年 20,000円 4年以上 30,000円		機械・都市システム・建築学科生及び専攻科生	希望者は、学生課学生担当まで申し出た上で、左記期日までに必要書類を提出してください。必要書類は配付します。 ・保護者が大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県または和歌山県に住所有する者。 ・学費の支弁が困難な者。	他の奨学生との併給(貸与を除く)不可。(ただし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学生は除く。日本学生支援機構の4年生以上の修学支援新制度受給者等は給付状況を勘案して選考。) ※R7.4月時点1年生の者は、卒業中学校卒業の調査書の提出が必要。 ※推薦書は新担任に依頼してください。
8	朝鮮奨学会(1~5年生)	直接応募 R7.4.10~ R7.5.12	給与	10,000円		韓国人・朝鮮人学生(韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。継続給付を希望する者は、再応募し審査を受ける必要があります。	・年2回(夏季及び年度末)レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
9	朝鮮奨学会(専攻科生)	直接応募 R7.4.10~ R7.5.12	給与	25,000円		韓国人・朝鮮人学生(韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。 継続生募集期間は、R7.4.4~4.25	・年2回レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
10	住友電工グループ社会貢献基金	R7.8.29	給与	60,000円	1名	R7年度5年に在籍し、当基金が指定する大学の3年次への編入を希望する者	月額の給付型奨学生総額は10万円以下。 併給先連絡要。 ※総額に修学支援新制度の給付型奨学生、貸与型奨学生は含まない。	給付期間 大学3年編入者：令和8年4月分から最長2年または3年 書類選考および面接選考有り。
11	寺浦奨学会	R7.4.16	給与	45,000円	1名	経済的に学資の支弁が困難と認められる優秀な者。	寺浦奨学会の面接懇談会に参加できる者 [平成7年6月14日(土)10時予定]	
12	日本モバイル建築協会	直接応募 R7.4.7~ R7.4.21	給与	50,000円 (在学中1回限り)	1名	日本国内の高等専門学校に在籍中の学生	論文または自主研究テーマが、木造モバイル建築に関する技術的・社会制度的課題解決に関する研究および木造モバイル建築を活用した地方創生や応急仮設住宅利用等に関する研究開発であること。	応募希望者は、当協会のホームページを確認の上、各自で応募すること。
13	大成学術財団	2025/4/30 → 2025/7/4 (延長)	給与	30,000円	1名	R7.4月時点まで建築・土木・都市開発等、建設に關係する学問を選択している3年生	・前年度までの成績(GPA)が、3.00以上 ・家計支持者の収入が800万円以下	書類選考により総合的に勘案し、必要に応じて面接を実施する場合あり。 財団が指定する行事(年2回程度)への出席が必要。
14	関育英奨学会	R7.5.2	貸与	20,000円	1~2名	R7.4月時点まで本科2~5年生	人物・学業ともに優秀かつ健康であるが、学資の支弁が困難と認められる者。	貸与期間：2025年4月から正規最短修業期間 ※貸与金については返還の義務があります。(無利子)
15	日本高専・大学支援財団	R7.5.2	給与	25,000円		R7.4月時点まで本科5年生及び専攻科生	学業、人物ともに優秀であり、健康であること。	財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流会への参加が必要。
16	兵庫県高等学校教育振興会奨学生資金	R7.5.2	貸与	自宅： 18,000円 自宅外： 23,000円		兵庫県内に保護者が在住する1~5年生	日本学生支援機構奨学生、母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金等との併用不可	希望者は、通学交通費、電動アシスト自転車購入費、タブレット端末等購入費も貸与可(但し、本会の奨学生に限る)
17	関電工奨学生	R7.5.30	給与	20,000円	1名	R7.4月時点まで本科3年生、4年生	・家計基準：令和6年1月から令和6年12月までの世帯の総収入が年額730万円以下であること。 ・他の奨学生との併給可。 ・給付期間は1年間。	1年次から申請時点まで、継続して学校が公認する同一の「部・同好会・課外活動等」を行っている者。
18	あしなが育英会(在学採用4、5年生)	R7.5.2	給与	30,000円		4~5年生	保護者等が病気や災害(交通事故を除く)もしくは自死などで死亡、または保護者が1~5級の障がい認定を受けている家庭。	2023年度から制度変更により給付のみ。
19	あしなが育英会(大学奨学生予約採用生)	一次募集 R7.5.20 二次募集 R7.8.20	貸与	40,000円		2026年4月に大学または短期大学の第1学年に進学を希望している者(大学3年次編入を希望している5年生を含む)	保護者等が病気や災害(交通事故を除く)もしくは自死などで死亡、または保護者が1~5級の障がい認定を受けている家庭。	

No	奨学生の名称	学生課提出締切日	形態	金額 (月額)	応募 人員	備考 1	備考 2	備考 3
20	交通遺児育英会 (在学採用)	R7. 12. 12	貸与	2・3・4万円 (1~3年) 4・5・6万円 (4・5年 専攻科生) より選択		1~5年生、専攻科生 ※ 4・5年生、専攻科生は区分 が異なるため、希望者は早 めにお知らせください。	保護者が道路における交通事故で死亡 又は重度の後遺障害者となった家庭の 学生	貸与額のうち 1~3年 : 1万円は給付 4・5年・専攻科 : 2万円は給付
21	日工記念事業団	R7. 4. 30	給与	20,000円	1名	R7年度本科1年生	給付期間 : 5年生まで	家計については、令和6年度の所得金額によ り判定
22	川村育英会	R7. 5. 20	給与	30,000	1名	R7年度本科3年生	・父母及び生計を一にする家族の年 間収入が500万円以下。 ・本科1、2年次の学業成績につい て、GPA3.0以上。	・父母及び生計を一にする家族の収入状況を証 明する書類として、令和6年度の所得証明書（令 和6年1月～令和6年12月分）が必要。 ・原則として「奨学生証授与式、講演会及び奨 学生交流会」への出席が必要。
23	ハイシン奨学生	直接応募 R7. 8. 1～ R7. 10. 30	給与	50,000円		2年生、3年生、4年生	※2025年4月時点で、国公立の工業高等 専門学校に在籍しており、経済上の理 由で就学が困難な者。 ※8月～応募開始。 学校を通さず、各個人 で申請(郵送)してください。	募集要項が必要な場合は、学生課にご連絡ください。
24	大阪府育英会 (1~5年次)	R7. 5. 7	貸与	年額100,000円 +授業料まで可		1~5年生 保護者が大阪府内在住	所得判定額が251,100円未満（令和6年 度の市町村民税の課税標準額×6% - 市 町村民税の調整控除の額=所得判定 額） ※4人世帯（父母、子供二人）の場合、目 安として年収が800万円未満。	貸与金額は年額100,000円+授業料（授業料免除額 を差し引いた額）までの希望する額を貸与可。
25	日教弘高等学校等給付 奨学生	2025/6/13 → 2025/8/20 (延長)	給与	(年額) 50,000円	2名	1~3年生の学生対象	・人物・学業ともに良好で経済的理由 から就学が困難な学生。 ・令和6年の収入が保護者等全員で480 万円未満	
26	山内健二記念奨学生英 基金	R7. 5. 9	給与	30,000円	3名	1~3年生	世帯合計所得金額300万円以下 経済的理由により、十分な学習環境に 恵まれない事情がある者 申請時点において、同一世帯に当基金 受給者がいないこと	前年度または中学3年時の少なくともどちらか一方 の成績の平均が5段階評定換算4.3以上
27	フソウ育英会 (予約)	R7. 5. 30	給与	50,000円		①②いずれかに該当する者 ①次年度、本校で4年生に進 級予定または専攻科進学予定の者 ②次年度に、日本国内の四年 制大学2年次または3年次へ編 入学を希望している者。 ※ただし、令和8年度4月入学 または進級時点で20歳以下で あること。	給付期間：進学・進級月から卒業月までの 正規の修学期間。（最大4年間） ①高専の本科課程の4年生及び5年生と專 攻科課程を合わせた4年間 ②高専の本科課程の4年生及び5年生と大 学編入後の学部課程を合わせた4年間 ③大学編入後学部課程と修士課程を合 わせた4年間も対象	学力基準：前年度の全履修科目の評定平均値が3.0以上で あること。ただし、入学または進級する大学等に対し て、学修意欲を有する判断（作文等での評価）できる場 合は考慮する。 (例) 今年度3年生で来年度4年生に進級する場合は、2年 次の成績評価で判断。 家計基準：世帯の所得金額は選考基準の一つではある が、応募に当たっては所得金額による制限はない。 選考は、書類審査、面接審査（ビデオレーベル審査）によ り実施
28	三木市教育委員会奨学 金	R7. 6. 2	給与	6,000円		令和7年4月1日以前から本 人に又は本人の生計を主とし て維持する方が、三木市に 住民登録をしていること。	・家族構成に応じた所得制限有り (例: 令和6年の所得額が世帯人員4人 の場合293万円以下)	期間1年間
29	高砂市奨学生	R7. 5. 19	給与	8,000円		高砂市内に在住	①生活保護世帯または②終所得金額が 定められた基準以下または①②以外の 世帯で世帯主の死亡等により経済的に 修学が困難である者 例: 令和6年の所得額が世帯人員4人の 合計が世帯人員4人の場合1,505,000円以 下	期間1年間
30	公益財団法人朝日ウッ ドテック財団	R7. 5. 30	給与	25,000円	1名	・4年生対象 ・奨学生本人が近畿地域 (滋賀・京都・大阪・兵 庫・奈良・和歌山)に居住 していること。	学力基準(目安)：1~3年生まで取得 した全単位数のうち、優の評価を受け た単位数の合計が60%以上を占めるこ と。 家計基準(目安)：日本学生支援機構の 第一種奨学生の家計基準に準ずる。	・志操堅固、学力優秀、かつ特に経済的援助を必要 とする者。 ・他の奨学生との重複について制限はないが、給付 奨学生について他に団体からの奨学生の給付を受 けていない者を優先する。
31	芦屋市奨学生	R7. 6. 27	給与	課税世帯 5,000円		芦屋市内に保護者が在住 ※1~3年生の学生対象	家族構成に応じた所得制限有り（家計 急変生後1年間の所得額が選考基準額 以下になる見込である世帯を含む） 例：令和6年の所得額が世帯人員4人の 場合309万円以下	生活保護受給世帯、兵庫県高校生等奨学給付金制度 による給付を受けることのできる方は対象外
32	山田進太郎D&I財団 STEM（理系）女子奨学 助成金	直接応募 R7. 9. 30	給与	100,000円 (1回限り)		本科1、2年生の女性(性自 認もしくは戸籍上の性別が 女性)で2026年度も専攻に 在籍予定の方	応募資格を満たし、かつ、給付が内定 された方の中で、2026年4月までに「理 系クラス」など、必要書類を提出した 方が給付対象。 ※希望者は、学校を通さず、各個人で申 請してください。	財団のホームページにある申し込みフォームから申 し込み。 詳細は、以下からご確認ください。 <a href="https://www.shinfdn.org/scholarship2025">https://www.shinfdn.org/scholarship2025</a>
33	日新電機グループ社会 貢献基金	R7. 7. 22	給与	30,000円	1名	電気情報工学科に所属し、 2026年4月に専攻科1年次に 進学予定の者	給付期間：原則2年間 給付時期：4月末、7月末、10月 末、1月末に3ヶ月まとめて振込。	・経済的困難があり、学業優秀な者 【研究分野】 電力システム 系統連系技術 大容量電力変換技術 エネルギー管理の最適化制御技術 に関わる研究をしている者
34	コープこうべ奨学生財 団	R7. 9. 12	給与	10,000円		・本科1年生 ・コープこうべの事業エリア 内に居住（実際に居住してい る住所が基準になります） ※兵庫県全城、大阪府（島本 長、高槻市など）、京都府 (京丹後市) ・学習意欲があるが、経済的 な事情で修学の継続が難しい	給付期間：1学年から卒業まで 給付時期：初回は12月末に11・12月の 2か月分、2回目以降は2・5・8・11月 の各月末に3か月分をまとめて給付	申請には、申請書・年間の収入を証明する書類・ 「卒業した中学校（3年次）」の成績や出欠等がわ かる書類のコピーを準備し、申請者が直接提出 詳細は、以下の募集要項にてご確認ください。 <a href="https://kumikatsu.kobe.coop/shogakukan/dl/document/2025_1.pdf">https://kumikatsu.kobe.coop/shogakukan/dl/document/2025_1.pdf</a>
35	ビヨンドトウモロー ジャパン未来スカラーシップ・ プログラム	R7. 9. 12	給与	(年額) 500,000円		次年度に4年生に進級する 者	下記の一つ以上に該当すること。 ①保護者が死亡している。 ②ひとり親家庭である。（母子家庭など） ③児童養護施設などの児童福祉施設・ 社会的養護の施設に暮らしている。 ④里親家庭に暮らしている。 ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。	・年間を通じて開催されるプログラムに参加する意 志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がな いこと。 ・2026年3月に開催するオリエンテーション・プロ グラムへの参加を確約できること。 ・オンラインプログラムに参加するための安定した インターネット環境を自身の責任で準備できること。

\*「直接応募」以外の奨学生については、学校を通して応募する必要がありますので、希望する学生は、必ず学生担当までお問い合わせください。  
※財団等の都合により、本校Webサイト等の媒体には掲載していない奨学生もあります。